

第3回ワークショップ・投票結果概要

3本柱それぞれに対する支援の優先順位を地区ごとに投票し、結果を点数（ポイント）に換算し、全体で集計しました。

- ◎ 3点
- 2点
- △ 1点

①活動実施体制 ～まちづくり協議会の基盤を強化する

| | まちづくり協議会運営に関する財政支援 | 活動をサポートする事務局体制に向けた人的支援 | わかりやすい会計事務に関する支援 | その他 |
|------|--------------------|------------------------|------------------|----------------|
| ◎ | 9 | 15 | 0 | 2 ¹ |
| ○ | 13 | 10 | 3 | 0 |
| △ | 3 | 1 | 22 | 0 |
| ポイント | 56 | 66 | 28 | 6 |

*1・事務局の場づくり（センター内に協議会専用の部屋を設置）
・まちづくり協議会の専用の部屋の設置

②ひとづくり ～まちづくり協議会の活動に関わる人を増やす

| | 若者世代が関わりやすくする環境づくり | アクティブシニア層が関わりやすくする環境づくり | 世代間交流の場づくりの支援 | その他 |
|------|--------------------|-------------------------|---------------|----------------|
| ◎ | 12 | 9 | 2 | 3 ² |
| ○ | 7 | 6 | 12 | 1 ³ |
| △ | 6 | 9 | 11 | 0 |
| ポイント | 56 | 48 | 41 | 11 |

*2・広報活動の支援
・やる気を引き出す取り組み、しくみづくり
・役員の選出方法、任期制限を導入 市がガイドラインを示す

*3・体験活動への支援

③活動の場・連携 ～様々なつながりをつくる

| | 地区内連携と地区間連携を深めるための支援 | NPOや企業の取組との連携を深めるための支援 | 効果的な情報共有・情報発信のためのIT技術の活用に向けた支援 |
|------|----------------------|------------------------|--------------------------------|
| ◎ | 16 | 3 | 7 |
| ○ | 7 | 8 | 11 |
| △ | 3 | 15 | 8 |
| ポイント | 65 | 40 | 51 |



▲ まず地区ごとに支援内容の重要度や優先度を話し合いました。全体では、色別のふせん紙による投票を行いました。

必要な支援について話し合う中で、これからの地区まちづくり活動の目標も見えてきました!



次号も
お楽しみに♪



【発行】平成29年4月
【発行者】富士市市民部まちづくり課
富士市永田町1丁目100番地（富士市役所3階）
☎ (0545) 55-2887
🌐 <http://www.city.fuji.shizuoka.jp/>

2017
April



一年間の
活動報告コブ〜

チカラコブたくん

■地域の力こぶ増進計画・ニュースレター■

これからのまちづくり協議会検討会

- 目的** 「地域の力こぶ増進計画」を踏まえて地区まちづくり協議会の活動をふりかえり、地区まちづくり活動の意義と課題を共有しながら、今後の方向性と優先的課題を見つけよう。
- 3本柱** ①活動実施体制 ②ひとづくり ③活動の場・連携
- 進め方** 各地区役員3名にご参加いただき、2ブロック合同で3回のワークショップを開催しました。毎回、前半は地区ごとに、後半はテーマごとに話し合いを進めました。

実績と評価 ～やってきた工夫や特徴と成果やできたこと、よかったこと

- テーマ：①まちづくり協議会の設立・まちづくり行動計画づくり
②地区活動の担い手づくり・地区担当班の関わり方
③まちづくり協議会内での団体同士の連携・まちづくり協議会と市民活動団体等とのつながり、他地区との連携

課題の抽出 ～活動の理想、困っていること、理想の実現や課題解決に向けたアイデア

- テーマ：①総務部門の活性化方法
②継続性のある活動に向けた円滑な役員の引継方法
③部会の活性化と情報共有方法

方向性、方策についての提案 ～必要な支援内容について

※各テーマにそれぞれ提案された3つの支援方法について、地区ごとに順位づけをし、投票していきました。

- テーマ：①まちづくり協議会の基盤を強化する。
・まちづくり協議会運営に関する財政支援
・活動をサポートする事務局体制に向けた人的支援
・わかりやすい会計事務に関する支援
- ②まちづくり協議会の活動に関わる人を増やす。
・若者世代が関わりやすくする環境づくり
・アクティブシニア層が関わりやすくする環境づくり
・世代間交流の場づくりの支援
- ③様々なつながりをつくる。
・地区内連携と地区間連携を深めるための支援
・NPOや企業の取組との連携を深めるための支援
・効果的な情報共有・情報発信のためのIT技術の活用に向けた支援



「これからのまちづくり協議会」検討会として、3回にわたり3本柱について話し合いを進めました。現在できていること（成果評価）、これから取り組まなければならないこと（課題）を整理することで、まちづくり協議会に必要なもの（支援の方向性）と取り組むべきこと（目標）が見えてきました。

第1～3回のワークショップまとめ

第3回

| | | | |
|--------------------|--|--|---|
| 3本柱 | ①活動実施体制 | ②ひとづくり | ③活動の場・連携 |
| 目 標 | まちづくり協議会の基盤を強化する。 | まちづくり協議会の活動に関わる人を増やす。 | 様々なつながりをつくる。 |
| 支 援 の 方 向 性 | <ul style="list-style-type: none"> まちづくり協議会運営に関する財政支援 活動をサポートする事務局体制に向けた人的支援 わかりやすい会計事務に関する支援 | <ul style="list-style-type: none"> 若者世代が関わりやすくする環境づくり アクティブシニア層が関わりやすくする環境づくり 世代間交流の場づくりの支援 | <ul style="list-style-type: none"> 地区内連携と地区間連携を深めるための支援 NPO や企業の取組との連携を深めるための支援 効果的な情報共有・情報発信のための IT 技術の活用に向けた支援 |

第2回

| | | | | | | | | |
|--|---|--|--|---|---|--|--|--|
| 課 題 | 総務部門の活性化 | 【提案アイデア】 会長をサポート、会計担当、庶務、スポークスマン 年間行事予定表、予算管理、広報誌、記録 ←パソコン活用 | 【提案アイデア】 人材育成、魅力づくり、理解促進、有償化 任期の複数年化、交代時期をずらす、ローテーション、 経験者が残るように活動しながら引き継ぎ 引き継ぎ書、マニュアル化、データ化 定年制、役員を増員、OBの活用、 ボランティア、小・中学生の協力 まちづくりセンター職員、地区担当班の活用 | 【提案アイデア】 会議で、パソコン活用・新聞発行・立て看板をつくる 人材発掘の場に資格や専門家、若い層の人材を登用 会議を行う各団体の報告会、各団体の総会の集約 副会長を担当制に 事業を見直す、部会で予算管理、部会で事業案を作成 具体的なテーマを持ってやる 行事に合わせた形に部会を再編成 イベントを通じた部の交流 | | | | |
| | | <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">【理 想】 <ul style="list-style-type: none"> 事務局体制の整備 全てを俯瞰、調整役、全体のコーディネーター、総括 活動の見直し、再編成、連絡係 </td> <td style="width: 50%;">【困っていること】 <ul style="list-style-type: none"> まちづくり協議会の体制整備が必要 先を見通すこと 総務部門はない 位置付け、仕事の範囲が不明確 まちづくりセンターに頼っている 資金がない 担い手の負担、偏り？ 話し合いが足りない </td> </tr> </table> | 【理 想】 <ul style="list-style-type: none"> 事務局体制の整備 全てを俯瞰、調整役、全体のコーディネーター、総括 活動の見直し、再編成、連絡係 | 【困っていること】 <ul style="list-style-type: none"> まちづくり協議会の体制整備が必要 先を見通すこと 総務部門はない 位置付け、仕事の範囲が不明確 まちづくりセンターに頼っている 資金がない 担い手の負担、偏り？ 話し合いが足りない | <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">【理 想】 <ul style="list-style-type: none"> 多世代による活動、誰がやってもできる組織体制 自分から手をあげてくれること、人脈、人材 若い人でもやりやすいように 地域活動への理解を深め、横の広がり </td> <td style="width: 50%;">【困っていること】 <ul style="list-style-type: none"> 役員になりたい人がいない …たいへんという …イメージが先行 …業務の負担大きい 任期が1年交代 決め方がバラバラ 掛け持ち 長期、短期それぞれのメリットとデメリット </td> </tr> </table> | 【理 想】 <ul style="list-style-type: none"> 多世代による活動、誰がやってもできる組織体制 自分から手をあげてくれること、人脈、人材 若い人でもやりやすいように 地域活動への理解を深め、横の広がり | 【困っていること】 <ul style="list-style-type: none"> 役員になりたい人がいない …たいへんという …イメージが先行 …業務の負担大きい 任期が1年交代 決め方がバラバラ 掛け持ち 長期、短期それぞれのメリットとデメリット | <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">【理 想】 <ul style="list-style-type: none"> 交流 やる気 お互いを知り合う 多くの人が関わり、連携 課題や反省点、責任が共有できるように </td> <td style="width: 50%;">【困っていること】 <ul style="list-style-type: none"> 情報を流す手段がない 団体の詳細の情報が共有化されていない 活動がマンネリ化 行事が多い予算がない 部会間の温度差 部会が動いていない 部会レベルまで意識を高めることができない 部のまとめりか、行事（仕事）か 部会開催の場所がない </td> </tr> </table> |
| 【理 想】 <ul style="list-style-type: none"> 事務局体制の整備 全てを俯瞰、調整役、全体のコーディネーター、総括 活動の見直し、再編成、連絡係 | 【困っていること】 <ul style="list-style-type: none"> まちづくり協議会の体制整備が必要 先を見通すこと 総務部門はない 位置付け、仕事の範囲が不明確 まちづくりセンターに頼っている 資金がない 担い手の負担、偏り？ 話し合いが足りない | | | | | | | |
| 【理 想】 <ul style="list-style-type: none"> 多世代による活動、誰がやってもできる組織体制 自分から手をあげてくれること、人脈、人材 若い人でもやりやすいように 地域活動への理解を深め、横の広がり | 【困っていること】 <ul style="list-style-type: none"> 役員になりたい人がいない …たいへんという …イメージが先行 …業務の負担大きい 任期が1年交代 決め方がバラバラ 掛け持ち 長期、短期それぞれのメリットとデメリット | | | | | | | |
| 【理 想】 <ul style="list-style-type: none"> 交流 やる気 お互いを知り合う 多くの人が関わり、連携 課題や反省点、責任が共有できるように | 【困っていること】 <ul style="list-style-type: none"> 情報を流す手段がない 団体の詳細の情報が共有化されていない 活動がマンネリ化 行事が多い予算がない 部会間の温度差 部会が動いていない 部会レベルまで意識を高めることができない 部のまとめりか、行事（仕事）か 部会開催の場所がない | | | | | | | |

第1回

| | | | | | | |
|----------------|--------------------------|------------------------|-----------------------|----------------------|------------------------------|--|
| 成 果 評 価 | 1) まちづくり協議会の設立、運営 | 2) まちづくり行動計画づくり | 1) 地区活動の担い手づくり | 2) 地区担当班の関わり方 | 1) まちづくり協議会内での団体同士の連携 | 2) まちづくり協議会と市民活動団体等とのつながり、他地区との連携 |
| | | | | | | |

